

2時間コース

まちあるきコース

京終・紀寺

まちあるきMAP

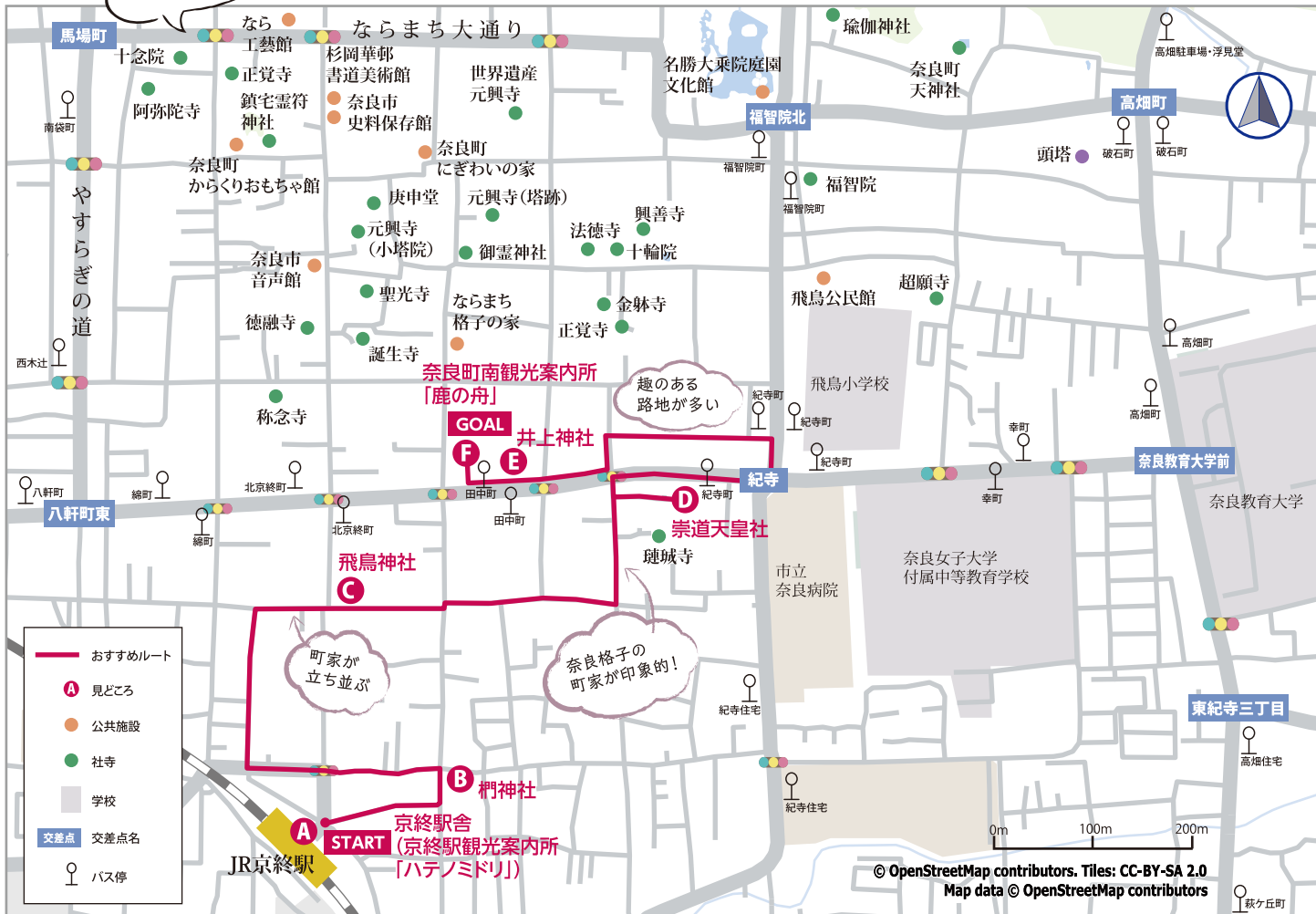
奈良町南の玄関口、
古代～近代を歩く



カフェやお店で
ゆっくりしながら
歩くのがgood!

- A** **start** 京終駅舎
(京終駅観光案内所「ハテナミドリ」)
- ▼ 2分
- B** 栲神社
- ▼ 6分
- C** 飛鳥神社
- ▼ 6分
- D** 崇道天皇社
- ▼ 10分
- E** 井上神社
- ▼ すぐ隣
- F** 奈良町南観光案内所「鹿の舟」 **goal**

※コースの所要時間は目安です。まちあるきスポットでの滞在時間によって変動します。



A 京終駅舎 (京終駅観光案内所「ハテナミドリ」)



明治31年(1898)に建てられたJR京終駅舎にある観光案内所です。併設のカフェ「ハテナミドリ」からはホームを眺めることができます。

- ☎ 070-1849-1033
- 🕒 11時～18時(L.O17時40分)
- 🛋 火曜、水曜(事前に店舗に要確認)
- 💰 無料

B 櫛神社 (くぬぎじんじや)



上街道の路上にある大木を祀る神社。神木(くのき)を祀るこの場所には、かつて南都の惣門があり、まさに奈良町の南の玄関口です。現在の木は昭和6年(1931)に植樹。

- ☎ なし
- 🕒 終日
- 🛋 無休
- 💰 無料

C 飛鳥神社



平城遷都の際に、真神ヶ原(明日香村)から遷されたと伝わる古社で、京終天神社、紅梅殿神社とも呼ばれています。秋祭りの時期になると、地元の当夜座講によって梅の切花が本殿前に奉納されます。

- ☎ なし
- 🕒 終日
- 🛋 なし
- 💰 無料

D 崇道天皇社



大同元年(806)に、平城天皇の勅命によって創建されました。崇道天皇と追号された早良親王を祀っています。本殿は、現存最古の「春日移し」で、重要文化財です。

- ☎ 0742-23-3416
- 🕒 7時～16時30分
- 🛋 月曜閉門
- 💰 無料

E 井上神社



井上町の住民がお祀りする神社。奈良時代、非業の死をとげたとされる井上内親王とその息子他戸親王を祀る御霊信仰の神社。

- ☎ なし
- 🕒 終日
- 🛋 無休
- 💰 無料

F 奈良町南観光案内所「鹿の舟 蘭」



大正時代の邸宅を活用した観光案内所。蔵を使った展示室や1000冊以上の蔵書を閲覧できる読書室を併設。敷地内には本物のかまどで炊いたご飯が美味しい食堂「竈(かまど)」やティールーム「囃(さえずり)」も。

- ☎ 0742-94-3500
- 🕒 9時～17時
- 🛋 無休
- 💰 無料

町並みメモ

奈良町南の玄関口



索道(京終駅付近)

京終・紀寺エリアは、古代からの主要街道である上街道が通り、「奈良の七口」である綿町口、紀寺口、櫛口があるなど、奈良町の南の入口です。京終(きょうばて)という地名から平城京の端というイメージが持たれがちですが、実際は「奈良町の南玄関」とも呼ぶべき、交通の要所で、明治31年(1898)には鉄道が開通し京終駅ができ、さらに、大正8年(1919)から昭和27年(1952)までは、京終と南田原の天満(後に小倉まで)を結び、天然凍豆腐や野菜、材木、木炭などを運搬する「奈良安全索道」も稼働していました。人や物資の運搬とともに、都市と農村部の文化や風習が行き交いました。

町並みメモ

紀寺



璉城寺

町名にもなっている紀寺の由来は、奈良時代の紀氏の氏寺だといわれています。その詳細はよくわかっていませんが、璉城寺境内やその周辺から奈良時代の瓦が出土することから、璉城寺周辺が奈良時代の紀寺だったと考えられています。璉城寺では、秘仏である御袴をつけた裸形阿弥陀如来像が有名で、毎年5月のみ特別公開されています。